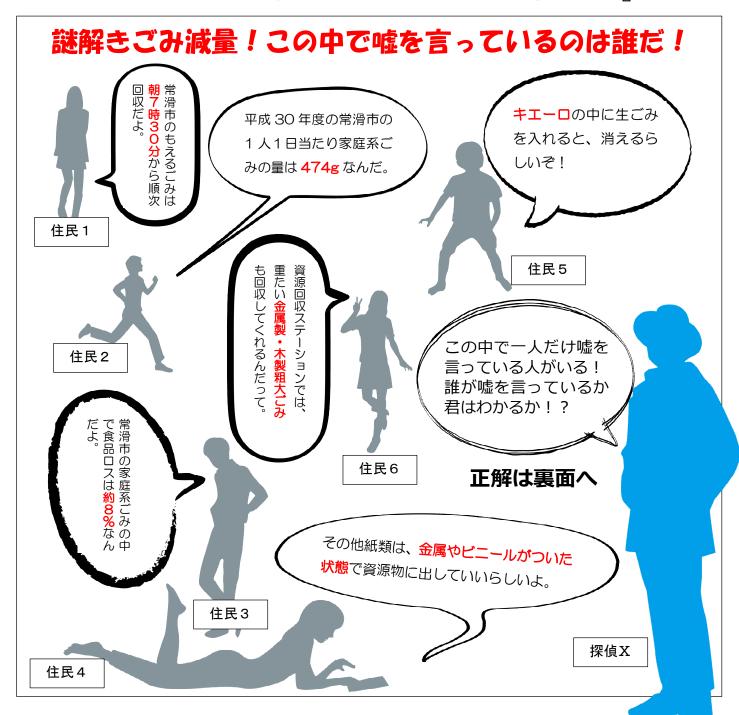
~「よし!ごみを減らそう!」と思ってくれる人が一人でも増えるように願いを込めて~

4 R通信(第30号)

断わる 減らす 繰り返し使う 資源化する 『リフューズグリテュース』リユースグリサイクル』



「4R とこなめ チャレンジ500」気が付けば わたしが主役 ごみ減量

生ごみ減容機器を購入したけど、現在使用していない方、使い方でお困りの方はお気軽にご相談ください。

謎解きごみ減量!解決編

常滑市のもえるごみは朝7時30分から順次回収です。ピンク色の指定ごみ袋に入れてもえるごみ集積場に出してください。



住民1

常滑市の1人1日当たりの家庭系ごみの量は474gです。平成30年度は紙類の回収品目の拡充と資源回収ステーションで刈草・剪定枝の回収を開始したことで大幅に減少いたしました。





住民3

平成31年1月に家庭系ごみの内容調査を行った結果、食品ロス(まだ食べられる食品)は<u>約17%</u>含まれておりました。在庫を忘れて同じものを買ってしまわないように、冷蔵庫の中をチェックして買い物に出かけましょう。



住民4

その他紙類は、金属がついた紙やビニールがついた紙、コーティングされた紙なども資源物として回収しております。紙袋か透明又は半透明のビニール袋に入れて出してください。



住民5

生ごみ減容機器は、コンポスト、EM バケツ、キエーロ、電動式生ごみ処理機の4種類があります。キエーロの中に生ごみを入れると、微生物の働きにより、分解されてなくなります。特別な菌等を購入する必要もなく、また、生ごみが分解された後の土を処理する必要もありません。



資源回収ステーションは、ボートレースとこなめの南側にあり、 金・土・日・月・火の8時30分から11時30分まで開設して おります。金属製・木製粗大ごみのほか、資源物やもえないごみ なども回収しております。
